

今月のKYT（危険予知トレーニング）

平日の午前中、積雪の多い片側一車線道路を走行しています。

対向車線から大型トラックが走行してきています。

自車はそのまま進んでいきたいのですが……。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

Q KIKEN YOCHI TEST あなたはどのような運転をしますか？

- ①イラストを見て、この運転場面にひそむ危険要因を挙げてください。
- ②この場面での安全な運転方法について考えてください。



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名 _____

1 _____

2 _____

3 _____

○ 解説ページ

知 予 知
危 険 予
ポ イ 知

堆雪に隠れている
歩行者を予測する

道路の両側に堆雪があり、死角が
できています。そのことに気づかず
交差点を通過しようとする、堆雪
の陰から歩行者が飛び出してきた際
に衝突するおそれがあります。

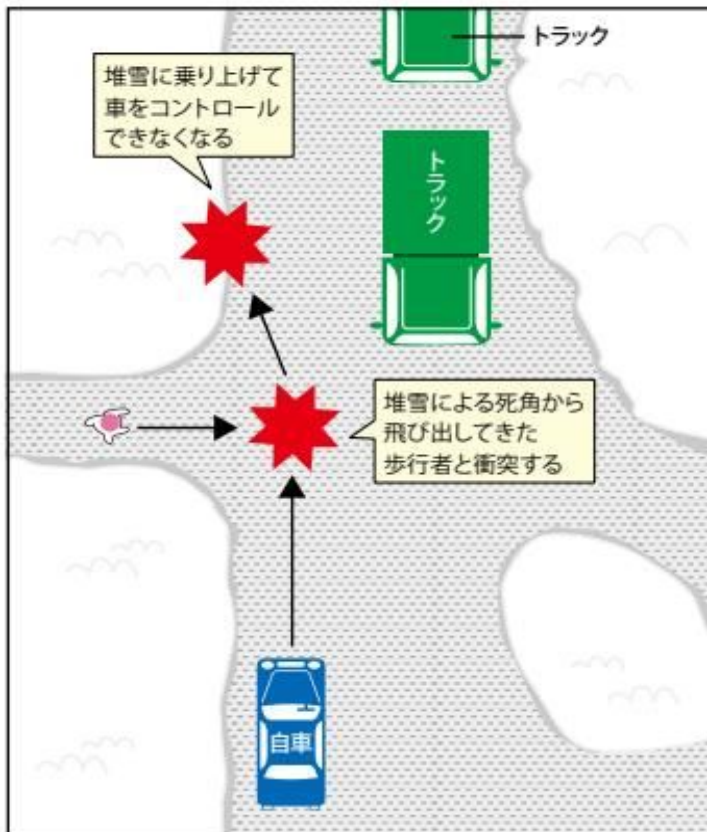
堆雪は人の背丈を超えることも
あります。このような場面では堆
雪による死角を意識しながら運転
しましょう。

堆雪との接触に注意

対向車線を走行してくる大型車
に圧迫感を感じて左に寄りすぎる
と、堆雪に乗り上げて車をコント
ロールできなくなります。

対向車との側方間隔ばかりを意
識せず、スピードを落として慎重
に走行してください。

- ① 堆雪による死角から飛び出してきた歩行者と衝突する
- ② 堆雪に乗り上げて車をコントロールできなくなる



堆雪によるさまざまな危険を
頭に入れておこう

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。